

奈良市保健所保健予防課

0742-23-6173

インフルエンザの集団発生について

平成17年1月20日(木)市立二名小学校(二名一丁目3716番地の1:坂本 征美校長)より、2年2組を1月21日の1日間、学級閉鎖すると奈良市保健所へ届出があった。これは、奈良市において今冬最初の集団発生であり、昨冬は1月16日が初発。これを受けて保健所では、児童及び職員の体調について今後なお一層注意するよう市教育委員会を通じて指導した。

学級	在籍者数	患者数	欠席者数
2年2組	33人	14人	9人

【インフルエンザについての注意】

これから3月上旬頃までインフルエンザが流行する時期であるので、感染予防のため以下の項目について心掛け、体調に十分注意することが必要である。

- ・ うがい及び手洗いをこまめにおこなう。
- ・ 睡眠を充分とり、規則正しい生活を送る。
- ・ 室内の換気を定期的におこない、乾燥しないようにする。
- ・ 流行時はマスクを着用する。
- ・ 予防接種をおこなう。

【インフルエンザ様疾患年度別流行状況(集団発生報告分)】

年度	流行型	患者数	
		奈良県	全国
平成6年	A香港型、B型	15,315	832,549
平成7年	Aソ連型	2,926	186,691
平成8年	A香港型、B型	4,050	317,375
平成9年	A香港型、B型	46,615	1,275,192
平成10年	A香港型、B型	9,123	886,116
平成11年	Aソ連型、B型	8,002	505,256
平成12年	A香港型、Aソ連型、B型	4,081	122,245
平成13年	A香港型、Aソ連型、B型	1,770	345,084
平成14年	A香港型、B型	13,587	493,722
平成15年	A香港型、B型	6,969	298,323